

第5回 Jアイス・プレーオフ 2016-2017 開催要項

- 【事業名】 第5回 Jアイス・プレーオフ 2016-2017
※将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成
- 【主催】 愛知県アイスホッケー連盟
- 【後援】 公益財団法人日本アイスホッケー連盟
- 【主管】 Jアイスノースデビジョン・Jアイスノースイーストデビジョン
Jアイスイーストデビジョン・Jアイスセントラルデビジョン
Jアイスウエストデビジョン・Jアイスサウスデビジョン
- 【理念・目的】
- ・アイスホッケーと共にスポーツを楽しむ豊かな生活が送れる環境を提供する。
 - ・オリンピックでのメダル獲得を目指し、国内競技レベルの向上を目指す。
 - ・高校及び大学とアジアリーグをつなぐ、選手発掘事業である。
 - ・アイスホッケー競技の全国普及を目的に、全国競技として広くアイスホッケーを
観戦する事ができる環境を提供する。
- 【期日】 2017年3月18日(土)～2017年3月20日(月)
- 【場所】 邦和スポーツランドアイスリンク
名古屋市港区港栄1-8-23
TEL. 052-654-0791
- 【チーム】 ノースデビジョン ノースイースト
イースト セントラル
ウエアスト サウスチーム 計6チーム
- 【参加資格】
- ・平成28年度(公財)日本アイスホッケー連盟に登録されているチームの役員・16歳以上の男子選手
 - ・本大会に出場していないチームに所属している選手が出場する場合は、必ず所属チームの代表者の承諾を得ること。
 - ・日本国籍を持たない者の参加は、1チーム3名までとする。(国際移籍手続きを完了している者に限る)
 - ・各連盟・地方を代表する単独チーム又は選抜チームとする。
 - ・各チームは傷害保険等に加入うえ、大会に参加すること。
 - ・第72回冬季国体参加資格に準じ、学生の参加を認める。ふるさと枠を活用する場合は、国体と同一ふるさとを選択するものとする。
- ・プレーオフに出場する選手は、レギュラーリーグから試合に出場していること。GKはベンチ入りした選手とする。
- 【競技方法】 監督会議は3月18日(土) 17時よりリンクにて開始
- ・トーナメント方式
 - ・前年度優勝・準優勝チームはシードとする。
 - ・優勝・準優勝・3位・4位・5位・6位を決定する。

- 【申し込み方法】** ・FaceOff システムを採用致しますので大会開催前の2月25日までに申し込みを完了して下さい。同時に参加料振込もおこなって下さい。
- ・日本アイスホッケー連盟 FaceOff(<https://www.jihf.or.jp/meet/entry/>)にログインして必要事項をオンラインにて入力する。ログインの大会IDとパスワードは、日本アイスホッケー連盟(TEL.03-3481-2404 E-mail. jihf@jihf.or.jp) またはセントラルデビジョン代表 服部昌樹 (TEL.052-804-0586 FAX.052-804-0589 E-mail. masa.green-field@wh.commufa.jp)へお問い合わせください。

***メンバー表は毎試合開始1時間前までに大会本部に提出してください。**

- 【競技規則】** 国際アイスホッケー連盟のルールに則り、試合を開催する。
※各ディビジョンにおける改正後のルール採用については、各ブロックにて決定する。
プレーオフでは新ルールを採用する。

試合時間: 正味20分×3ピリオド

延長戦: 60分経過後で同点 ⇒ 正味5分間 3on3 サドンビクトリー方式の延長戦。

G W S: 延長で決着しない場合 ⇒ IIHF 国際競技規則に基づくゲームウイニング
シュットをおこなう。

リンク事情により延長戦や GWS が実施できない場合、サドンビクトリー方式のゲームウイニングシュットを実施。

- ・各試合、ゲームスーパーバイザーを配置する。
- ・各試合、レフェリースーパーバイザーを配置する。
- ・試合でのサスペンションはゲームスーパーバイザー・レフェリースーパーバイザーで協議を行い、結果を両チーム代表者に告知すると同時に、状況と裁定を日本アイスホッケー連盟審議委員会に報告する。審議委員会は報告を受け、必要に応じ追加処分を下す事ができる。また、主催団体にかかわらず、選手がプレーするリーグ・大会に反映し、次年度に持ち越すこともある。

- 【勝点・順位】** 60分勝ち＝勝点3
延長勝ち／GWS 勝ち＝勝点2
延長負け／GWS 負け＝勝点1
60分負け＝勝点0
勝点で並んだ場合は国際アイスホッケー連盟のルールに則り順位を決める。
優先順位: 同位チーム内同士の直接対決における以下の項目で決める:
勝点⇒得失点差⇒得点⇒次位チームとの対戦成績(勝点⇒得失点差⇒得点)。

- 【役員・選手】**
- ・1チームの登録選手数は15名以上36名以下とする。チームスタッフは1名以上6名までとする
 - ・チームのベンチ入はチーム登録内で選手22名以内(GK2名を含む)、役員は6名以内(最低1名)とする。
 - ・試合開始前に最低11名(GK1名を含む)、役員1名がそろわないチームは棄権とする。尚、没収試合となった場合、対戦スコアを(15対0)とする。
 - ・大会に参加する選手は、最低ユニフォームとストッキングは同一のものを着用すること。なお、ヘルメット、パンツは同一のものを使用するのが望ましい。

- 【大会経費】**
- ・大会経費は日ア連からの助成金と各チームが支払う参加費で賄う。
 - ・経費使用について、不明な点は経費使用前に必ず日本アイスホッケー連盟に確認すること。
 - ・大会終了後は収支報告書を日本アイスホッケー連盟に提出する事。

【参加の同意及び承諾】

大会当日をもって、下記に記した条件を受け入れ、同意及び承諾したものとし、今大会に参加することとする。尚、未成年者においては、大会当日をもって、選手の保護者にあたる人の承諾も受けたものとする。

1. 故障や体調不良などがあるときには、直ちにチーム責任者に申し入れ、無理をして怪我を誘発するようなことはしない。
2. 肖像などの管理を、公益財団法人日本アイスホッケー連盟に委ねる。
3. 大会に参加するチーム及び選手はホームページ・大会パンフレット等にチーム及び選手のデータ(選手名・生年月日・国籍・その他試合に関する記録データ等)が掲載される事を了承のうえ、大会参加する。
4. 未成年選手において、大会期間中に万一事故が発生した場合、選手の保護者を法定代理人とし、その責任を負うこととする

【医療関係】

- ・試合毎にドクターもしくは医療スタッフを配置する事。
- ・報告が必要な事例が発生した場合、日本アイスホッケー連盟に対して、インジャリーレポートを提出すること。
- ・怪我及び事故に対して、各チーム及び選手の責任で対応すること。
- ・脳震盪の疑いが持たれた選手は、その試合では出場してはならない。

【個人情報】

本事業で得た個人情報については公益財団法人日本アイスホッケー連盟が責任を持って管理いたします。

【EAP】

Emergency Action Plan(緊急時対応計画)
選手、スタッフ、関係者が試合中に負傷や体調を崩した場合などの緊急時に備えて、開催地の 担当者もしくは開催地連盟が所定の様式にて EAP を作成し、リーグ開催前に本連盟に提出する。EAP には各関係者・医療・警察・消防機関などの名称と連絡先を明記し、 図面を使用し、AED・車椅子・消火器などの備品設置場所、救急車搬送時の動線を明確にする。

[参加料]

1チーム185,000円申し込みと同時に主催連盟下記口座に振り込みする事
三菱東京 UFJ 銀行 星ヶ丘支店
普通 0178568
日本アイスホッケー連盟 Jアイスセントラル事務局
代表 服部 昌樹

【その他】

不明な点があれば、連盟事務局までご連絡ください
公益財団法人日本アイスホッケー連盟 事業本部
セントラルデビジョン代表 服部 昌樹
TEL:052-804-0586 FAX:052-804-0589
E-mail:masa.green-field@wh.commufa.jp